

リストン セーフティ

取扱説明書

R3.12.1

ご使用前に必ずお読みください

- ◆本説明書は事故防止のため、使用される前に必ずお読みください。
- ◆本説明書に記載されている事項を理解されたうえで、適正な使用を行ってください。
- ◆本説明書は大切に保管ください。

リストンセーフティは建物等の壁面や床面に使用されているミカゲ石、タイル等の洗浄用に開発された洗浄剤で、壁面に付着した水垢、汚れを効果的に除去します。

洗浄の不具合を防止するために洗浄テストを行い、洗浄結果の確認を行った後、本洗浄を行ってください。

洗浄テストで異常が確認された場合には使用を差し控えてください。

薬品洗浄前確認事項

- 1、洗浄する素材を確認します。
 - ・リストンセーフティはタイル・ミカゲ石用の洗浄剤です。金属面や木部の洗浄には適しません。
- 2、汚れの程度を確認します。
 - ・リストンセーフティは軽～中度の汚れに対応した洗浄剤です。
- 3、表面にクリア塗装、保護剤等で表面処理されていませんか？
 - ・クリア塗装されている場合は剥離作業を行わないと、薬品では汚れは殆ど落とせません。
- 4、油シミ・ペンキ等の除去できない汚れはありませんか？
 - ・リストンセーフティは油シミ・ペンキ・コーキング等は除去できません。
- 5、その他の不明事項
 - ・本品取扱店及び弊社にご相談ください。

※リストンセーフティは通常ガラスを傷めない洗剤ですが、熱反射ガラスや合わせガラス等の特殊ガラスは薬品焼けを起こしますので使用は控えてください。

1、ダメージテスト

薬品が素材(タイル・石材)に対し、ツヤ落ちや色抜けを起こさないかどうかの確認をします。

- ① 刷毛に薬品の原液を付け、タイル・石材(目立たない場所)に小さい範囲で塗布します。
- ② 乾燥するまで放置し、きれいなウエスで水拭きします。
- ③ ツヤ落ちや色抜けが無いかを確認します。

もし、影響がある場合には、洗浄方法を変更します。

*必要に応じて、素材の種類別・箇所別に同様のテストを行います。

2、洗浄テスト

- ① 洗いムラを防止する為水養生をします。(均一に湿る程度が良い)
- ② 薬品を浸した濡れウエス(半絞り)又はハケ等で薬品を塗布します。
- ③ 一定時間放置後(乾燥しない程度)ブラシ等で汚れ部分をブラッシングします。
- ④ 清水で半絞りにした濡れウエスで薬品塗布面を拭き上げ、塗布薬品及び汚れを拭き取ります。

* 洗浄薬品が壁面に残留しますと、後に変色等の現象が発生しますので清水による拭き上げ又は清水で十分に洗い流してください。

* 汚れ落ちが不十分な場合には、再度薬品の塗布洗浄を行ってください。

* 洗浄面が乾燥後に仕上がり具合(汚れ落ち・艶・色)の確認を行います。

3、本洗浄

洗浄テスト作業の結果に基づき本洗浄作業を実施します。

* 薬品洗浄中は周辺部(ガラス・サッシ・植栽等)に薬品が掛からないように水養生を行います。

* リストンセーフティは酸性の洗剤です。酸に弱い素材は、ビニール等で十分に養生を行った上で作業をして下さい。

* 標準塗布量 原液使用する場合 7～8㎡/kg 20kg 缶で 140～160㎡ です。

◆リストンセーフティ使用上の注意点◆

- * 本品の取扱いの際には、洗浄液が直接皮膚に触れないように、ゴム手袋、ゴム長靴、保護マスク、保護メガネ等の保護具を着用の上、作業してください。
- * 皮膚に付着した場合には、清水でよく洗い流してください。
- * 目に入った場合には、清水でよく洗うと共に、念のため医師の診察を受けてください。
- * 誤って飲み込んだ場合には、牛乳等を飲ませた後、嘔吐させるとともに速やかに医師の診察を受けてください。
- * 保管は直射日光を避け、密封保管してください。
- * ガラスを傷めることはほとんどありませんが、十分に注意してご使用ください。
- * 金属や塗装面に薬品が付着しますと変色する場合がありますので、予め塗布試験を行った上、ご使用ください。
- * 植栽物に直接薬品が付着しますと変色する場合がありますので、養生は十分に行ってください。
- * 洗浄廃水は直接放流せず中和剤にて中和後放流してください。
- * 本容器を廃棄する場合には、中身を完全に除去した後、容器内を十分水洗し廃棄してください。
- * 製品の危険性、有害性については製品安全データシート(MSDS)を参照してください。

株式会社 共栄

東京都板橋区若木 1-8-22